

# 橋梁架設のCIMシステム「T-CIM®/Bridge」

施工管理の自動化・省力化を図り、施工品質、生産性および安全性を更に向上

調査・設計・計画

橋梁架設

材料

ICT施工

コンクリート施工

プレキャスト

高耐久化・床版更新

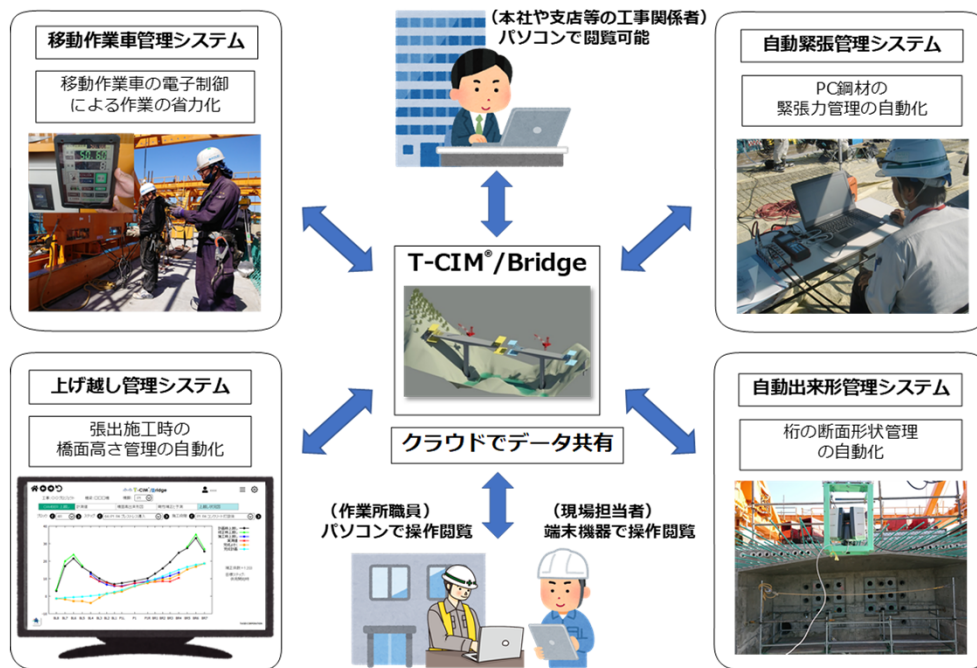
## お客様のメリット

- 施工管理の自動化と省力化を図ることで施工品質、生産性および安全性が向上します。
- 施工時のデータの見える化と共有化が可能になります。
- 橋梁の完成後に維持管理用データとして施工時データの提供が可能になります。

## 技術の特徴

### 張出し架設工法により施工する橋梁上部工における自動化システムおよびクラウド上での情報管理

- ・T-CIM®/Bridgeは、張出し架設工法の主要な施工管理で必要となる、移動作業車管理システム、自動緊張管理システム、上げ越し管理システムおよび自動出来形管理システムの4つのシステムから構成されます。
- ・各システムで自動計測されたデータはクラウドに集約・解析し、データを一元管理することで、発注者様を含む工事関係者で現場の状況の見える化と共有化をすることが可能となります。
- ・遠隔の携帯端末機器やパソコンからシステムへアクセスが可能で、施工現場をリモート管理することができます。
- ・施工時データを維持管理用データとしてお客様に提供することが可能です。



### 〇4つのシステムの概要

#### 移動作業車管理システム

移動作業車の油圧ユニットを電子制御化し、無線タブレットと連動して一元管理できるシステム。

#### 自動緊張管理システム

プレストレス導入時の計測と緊張管理図の作成を自動化して一元管理できるシステム。

#### 上げ越し管理システム

自動計測した高さや温度データをクラウドに自動転送し、クラウド上で自動計算を行って上げ越し値を評価できるシステム

#### 自動出来形管理システム

3Dスキャナを用いて橋梁断面の寸法を自動計測し、出来形帳票への記入も自動で行うシステム

## 実績・事例

- ・新宮紀宝道路熊野川河口大橋（2022年11月完成）
- ・盛岡駅本宮線杜の大橋（2024年8月完成）



▲プレスリリースはこちら